

# あわーず福井通信 Vol.27

連日の猛暑で、夏の疲れがたまっていませんか？ビタミンやクエン酸（梅干し等）の摂取を心掛け、外気温との温度差を5℃以内にするなど、体調を整えるようにしましょう！

医療政策は病院から在宅へ！今後の高齢化の加速により、長く病を抱えながら生活する人々が増加することが考えられます。「治す医療」に加えて利用者さんと家族を対象として、生活に主眼を置き支援していく「**治し支える医療**」が求められます。



## 訪問看護の仕事、役割とは？



通院や通所の難しい方の自宅等へ定期的に訪問し、本人の処置やバイタルチェックなどはもちろん、家族へ処置の方法を伝えたり、家族からの医療的な相談を受けたりします。あわーずでは看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のチーム体制で、口腔内のケア、入浴、体位交換、排泄のお手伝い、リハビリの実施 ～ 末期ガン、終末期等であっても、自宅で過ごせるよう適切なお手伝いをするることにより、家族の精神的負担の軽減もはかって参ります！と、ここまでは一般的な話なのですが・・・

確かに重度の利用者様のケアも訪問看護の重要な役割です。しかし、**あわーず**では、下記のようなポイント、事例も大切だと考えています。

### 地域包括ケア 連携と叫ばれるが？

もちろん仕組みづくりは大事なことですが、利用者さんからはケアマネさんに相談すべき内容を聞いたりすることもあります。

また、訪問スタッフが気付いたちょっとした状態の変化、危険な兆候等々 利用者さんに係る得られた情報の連絡、情報交換を通じて、在宅でのより良い生活を支えていければと思います。



### “やれる”と“できる”は違います！

大切なご家族が家に戻ってくるからと、はりきって始めた介護。デイサービスやショートステイを利用しながらおうちでの食事介助、オムツ交換、吸引などこなしてきたがもし、デイサービス等の利用も難しくなってきたら・・・ **できる**からと頑張り続け、疲れ果てる前に、訪問看護やヘルパーさんに入ってもらい、やっていけなくなる前に身体と心を休めることも大事！



### 医療？介護？・・・これって、これこそ看護でしょ！！

要支援のおばあちゃま。ご主人を亡くされ一人暮らし。でもとてももしっかりされています。肛門の手術をされて時々便が出なくなってしまいお腹が痛い。救急車を呼んで病院へ 救急隊には「こんなことで救急車を呼ばないで！」と言われ、救急外来では「うちで診ることはない！」と言われる。この方は、一体どこへ行ったら・・・？ 訪問看護で普段から状態を見させて頂き必要に応じて摘便の対応させていただくことで、排便のことはクリア！安心して自宅で過ごすことができます。どこへも行かなくていいんです！！





スタッフの日常や業務について、あわーず福井のホームページで発信中！



QRコードを読み取れば、あわーず福井のホームページに飛びます！！



# LINE@で情報発信中！

- ・訪問看護師が語る在宅医療の魅力
- ・1日の訪問に密着！
- ・在宅医療に必要なスキルの研修動画

在宅医療の現場にいないと分からないリアルな情報を“動画コンテンツ”にして随時配信していきます！

友達登録はこちらから！



【小児ケア】“訪問看護師による”バイタルサイン測定  
ベテラン理学療法士に聞く！  
訪問リハビリの魅力と向いている人  
等、新コンテンツ満載！



①上記のQRコードをカメラで読み取る



②追加ボタンをタップ

友達登録完了！



③あわーずのトーク画面からホームをタップ



④最新情報をご覧になれます！



## あわーず福井

訪問看護リハビリステーション  
居宅介護支援ステーション

〒910-0005 福井市大手2-15-11

TEL 0776-50-2507

FAX 0776-50-2587

MAIL fukui@ours-sr.co.jp

- ① 365日24時間体制（土日祝日訪問OK！）
- ② 訪問リハビリあり  
（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士在籍）
- ③ 小児・終末期・精神 対応可能！
- ④ 土日祝日追加料金は無料！
- ⑤ 複数往診医と連携あり！
- ⑥ 訪問先までの交通費は無料！
- ⑦ 福井市・鯖江市・越前市・坂井市・勝山市  
永平寺町・あわら市・大野市全域対応！  
訪問エリア拡大中（エリア外も応相談）